

島根県東部を震源とする地震の概況

資料 1 - 1

1 地震概況

○発生日時 1月6日 10時18分頃

○マグニチュード 6.4

○震源 島根県東部 深さ約11km

○震度 最大震度5強

震度5強：境港市、日野町、江府町

震度5弱：米子市、日吉津村、南部町、伯耆町、日南町

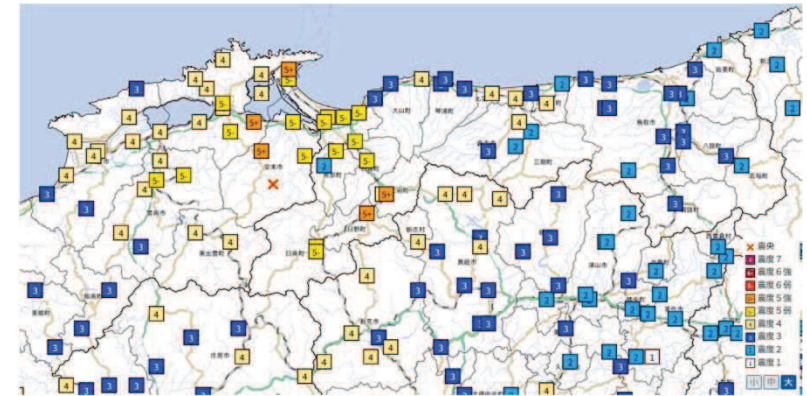
震度4：倉吉市、湯梨浜町、北栄町、大山町

※鳥取県西部で長周期地震動階級4を観測

※緊急地震速報が4回発表

※地震発生後、震度1以上を観測した地震が33回発生（1/8 8時時点）

震度5弱：1回 震度4：1回 震度3：6回 震度2：9回 震度1：16回



各観測点の震度

2 被害概況（1/8 8時時点） ※調査中

人的被害	軽傷1名（境港市）
住家被害	一部破損13棟（日吉津村1棟、南部町10棟、伯耆町2棟）
避難指示等発令	なし
避難所開設状況及び避難者数	伯耆町 5箇所（最大避難者数10人）・・・1/7閉鎖済 日南町 8箇所（最大避難者数6人）・・・1/7閉鎖済 日野町 3箇所（最大避難者数21人）・・・1/6閉鎖済 江府町 4箇所（最大避難者数4人）・・・1/8閉鎖済 県合計 20箇所（最大避難者数41人）
孤立集落の発生	なし
断水等の発生 ※大山町は濁水	南部町（滝山水源）：約3,000人（給水車により対応） 伯耆町（真野地区）：15人（1/6復旧済） 大山町（香取地区 外）：約900人（1/7復旧済）

※その他、農林水産被害及び公共土木被害は確認中

令和8年1月6日島根県東部の地震による主な被害状況 資料1-1

① 境漁港 岸壁側溝沈下(境港市)



③ 弓浜干拓地 農地液状化等 (境港市)



④ 彦名干拓地 農地液状化等 (米子市)



⑤ 湊山公園 液状化 (米子市)



住家被害の状況 (南部町)



住家被害の状況 (伯耆町)



② 夢みなとタワーエレベーター故障 (境港市)



⑥ 断水 (南部町会見地区)
対象: 約1,000戸 約3,000人



⑦ 濁水 (大山町香取地区ほか)
対象: 約350戸 約900人



⑧ 県営ライフル射撃場 外壁亀裂 (南部町)



⑨ 町道溝口宇代線 落石 (伯耆町)



⑩ 町道上細見3号線 石垣崩落 (伯耆町)



保健医療福祉対策統合本部について

資料 1 - 2

○能登半島地震の経験等を踏まえ、従前の「保健医療福祉対策本部」を令和6年8月9日に「保健医療福祉対策統合本部」とし、災害時保健医療福祉支援体制を強化
※1/6に初めて立ち上げ

○統合本部は、福祉支援の体制をより強化し、県・市町村等が連携し、人命救助から災害関連死の防止までを切れ目なく支援

○1月29日に保健医療福祉災害対応に係る振り返り会議を実施予定

< 内容（予定） >

- ・ 統合本部の概要説明
- ・ 今回の対応について意見交換
- ・ 来年度のスケジュール

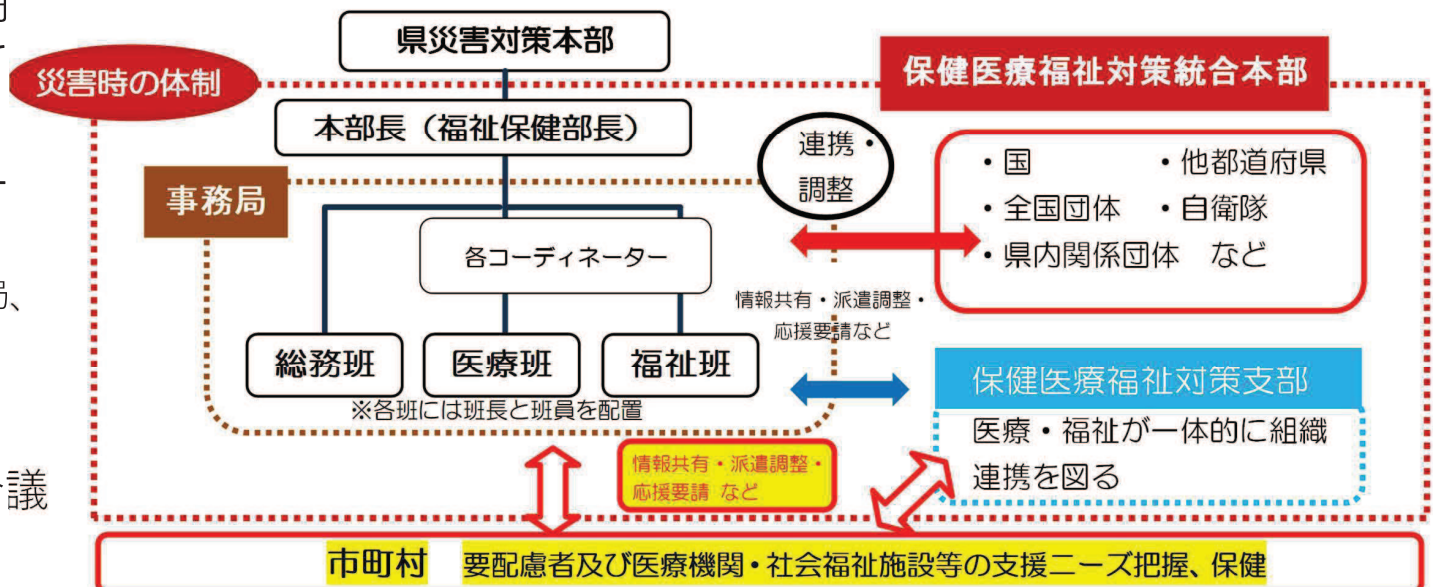
（参加者：市町村、県関係部局、米子保健所等）

[来年度の予定]

R8年春：関係機関会議

R8年夏頃：運営訓練

【保健医療福祉対策統合本部の体制】



被災者住宅再建等支援制度の発動について

資料 1 - 3

令和8年1月6日に発生した島根県東部を震源とする地震を、鳥取県中部地震と同様に鳥取県被災者住宅再建等支援条例第2条第1項第1号工に定める自然災害に指定してはどうか。

理由

このたびの地震では境港市から日野郡かけて広範囲にわたり強い揺れを観測し、屋根や壁等の被害が発生し、被災市町村長から支援の要望をいただいている。
特に中山間地域では被災による人口流出が加速する恐れもあるため。

鳥取県被災者住宅再建等支援条例(第2条第1項第1号)(抜粋)

次のいずれかに該当するものであって知事が参加市町村に協議して指定した自然災害。

ア 県内において10以上の世帯の住宅が全壊する被害が発生した自然災害

イ 1の市町村の区域において5以上の世帯の住宅が全壊する被害が発生した自然災害

ウ 1の集落においてその世帯数の2分の1以上で、かつ、2以上の世帯の住宅が全壊する被害が発生した自然災害

エ アからウまでに掲げるもののほか、被災地域における地域社会の維持が困難になるおそれのある被害が発生した自然災害

支援制度の概要

【支出財源】 基金80% 県10% 被災住宅立地市町村10%

住宅再建 の方法	世帯 人数	被 害 の 程 度					
		全 壊 (50%以上)	大規模半壊 (40%以上)	半壊 (20%以上)	一部損壊 (10%以上)	一部損壊 (5%以上)	一部損壊 (5%未満)
建設又は 購入	複数	300万円	250万円	100万円	30万円	5万円	2万円
	1人	225万円	187. 5万円	75万円			
補 修	複数	200万円	150万円	上限100万円	上限30万円		
	1人	150万円	112. 5万円	上限75万円			

<住宅に重大な損害を与えるおそれのある擁壁等の復旧> 上限100万円(補助率2/3) (上記支援とは別に支給)